

🏀 スポーツと平和について調べる 📖

東京都立中央図書館1階の中央ホールでは、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、「オリンピック・パラリンピックコーナー」、「伝統・文化コーナー」、「Books on Japanコーナー」の3つの展示を行っています。

今回は、東京都立図書館の資料からスポーツと平和について知るための資料をご紹介します。

オリンピックと平和について調べる				
No.	書名	著者名	出版社名	出版年月
1	12の問いから始めるオリンピック・パラリンピック研究	坂上 康博	かもがわ出版	2019.1
	「Q1 オリンピックってなんだろう？」のなかに「オリンピック休戦」について書かれているほか、1994年リレハンメル冬季大会前年の国連決議や、1998年長野大会での選手による休戦呼びかけについても触れられています。また、「Q6 参加国・地域の数から何がわかるだろう？」のなかに戦争とオリンピックの歴史が紹介されています。			
2	スポーツでひろげる国際理解 4	中西 哲生	文溪堂	2018.3
	「世界をひとつにする国際大会」の巻です。「4章 オリンピック」でオリンピックの歴史が紹介されており、そのなかに古代オリンピック開催中の停戦について記載があります。			
3	これがオリンピックだ	舛本 直文	講談社	2018.1
	「第2部 平和とオリンピック」で、戦争とオリンピックの関係や、オリンピック休戦、オリンピックに縁のある人物が貢献した平和運動について紹介されています。			
4	Olympic education : an international review	Roland Naul, Deanna Binder, Antonín Rychtecky ' and Ian Culpan	Routledge, an imprint of the Taylor & Francis Group	2017
	オリンピック教育の各国の事例を関連文献と共に紹介しています。索引の「olympic truce」から、全般的な説明や2004年アテネ五輪の事例について記載があることが分かります。日本のオリンピック教育について述べた「Japan : Olympic Education for Peace and International Cultural Understanding」(Hisashi Sanada) も収録されています。			
5	スポーツで挑む社会貢献	小林 勉	創文企画	2016.10
	日本で本格的に始動したスポーツによる国際貢献活動の展開を中心に、SDP(開発と平和を後押しするためのスポーツ)の近年の動向があります。索引に「オリンピック休戦」の項目があり、p.35やp.77-78でその思想や歴史を紹介しています。			
6	The Olympic movement and the sport of peacekeeping	Ramón Spaaij and Cindy Burleson	Routledge	2013
	思想、歴史、現状などを概観しています。索引の「olympic truce」から、「The ancient Olympic Truce in modern-day peacekeeping : revisiting Ekecheiria / Cindy Burleson」や「London 2012 and beyond : concluding reflections on peacemaking, sport and the Olympic movement / Ramón Spaaij and Cindy Burleson.」に詳しい記事があることが分かります。日本の長野五輪についても説明があります。			
7	平和と和解の思想をたずねて	平和と和解の研究センター	大月書店	2010.6
	第8章「オリンピックをめぐる平和と和解」に、オリンピック休戦を含むオリンピックと平和について説明があります。			
8	戦争と平和を考える	姫路獨協大学「戦争と平和」研究会編	嵯峨野書院	2006.9
	第3章「平和と非暴力の文化としてのスポーツ」において、オリンピズムと平和の関係や、オリンピック休戦についてまとめられています。			

スポーツと平和について調べる

No.	書名	著者名	出版社名	出版年月
9	スポーツでひろげる国際理解 2	中西 哲生	文溪堂	2018.3
	「差別をのりこえていくスポーツ」の巻です。人種や国籍、戦争や政治とスポーツの関わりを紹介するほか、スポーツが差別をこえて人々をつなげてきたことを紹介しています。			
10	“平和学”としてのスポーツ法入門	辻口 信良	民法法研究会	2017.1
	第4章「スポーツの平和創造機能」において、スポーツと国際社会、オリンピックと平和の関係についてまとめられています。特に日本について詳しい記述があります。			
11	The SAGE handbook of sport management	Russell Hoye and Milena M. Parent	SAGE Publications	2017
	幅広い項目について説明があり、関連文献を提示したハンドブック。スポーツと平和に関する項目（p.241-258「Sport for Development and Peace」 Simon C. Darnell and David Marchesseault）があります。			
12	Routledge handbook of the sociology of sport	Richard Giulianotti	Routledge	2015
	スポーツ社会学について幅広い項目があり、関連文献を提示したハンドブック。スポーツと平和に関する項目（p.429-439「Sport, international development and peace」 Simon C. Darnell）があります。			
13	紛争と文化外交	福島 安紀子	慶應義塾大学出版会	2012.4
	第3章「スポーツによる融和」において、スポーツを介した平和構築について、世界各地の事例を紹介しています。			

(参考) 英語でのスピーチについて調べる

No.	書名	著者名	出版社名	出版年月
14	5日で学べて一生使える!プレゼンの教科書	小川 仁志	筑摩書房	2019.4
	スピーチも含め、他者に自分の考えや研究成果を伝える「プレゼン」のノウハウを学ぶことができる本です。p.120-131「4 英語でやる場合のテクニック」では、気をつけるポイントや「英語でのプレゼンに使える表現20」が紹介されています。			
15	20ステップで学ぶ日本人だからこそできる英語プレゼンテーション	藤尾 美佐	DHC	2016.3
	「準備編」と「実践編」として、各10個のプレゼンテクニックを解説しています。プレゼンそのもののテクニックはもちろん、英語の話し方で重要な点や、英語のフレーズ集も載っています。			
16	話すための英文法	小池 直己	岩波書店	2011.9
	英会話に必要な文法を基本から学ぶことができる本です。よく使う日常表現が豊富に紹介されています。44のLessonから構成されており、知りたいページから少しずつ読み進めていくこともできます。			
17	英作文のためのやさしい英文法	佐藤 誠司	岩波書店	2010.6
	シンプルで自然な英文をつくるために必要な英文法を学ぶ本です。わかりやすい解説と練習問題で、知識を深めることができます。			
18	ポイントで学ぶ英語口頭発表の心得	小野 義正	丸善	2003.1
	口頭発表の準備や構成の他、わかりやすい英語表現や話し方、決まり文句等がまとめられています。演壇上でのマナーや質疑応答の心構えなど、口頭発表に役立つテクニックも載っています。			

東京都立中央図書館 オリムピック・パラリンピックコーナーでは、ご紹介した資料の一部を展示しています。

https://www.library.metro.tokyo.jp/search/research_guide/olympic_paralympic/corner/index.html

